

和歌山県立医科大学附属病院医療安全監査委員会の実施について(報告)

和歌山県立医科大学附属病院医療安全監査委員会規程第3条第1項の規定に基づき、令和5年度第2回和歌山県立医科大学附属病院医療安全監査委員会を実施しましたので、以下のとおり報告します

1. 開催日時 令和6年3月11日(月) 13時45分～15時30分
2. 場 所 和歌山県立医科大学高度医療人育成センター5階 大研修室
3. 出席委員 委員長 山口 悦子(大阪公立大学)
副委員長 中川 利彦(パークアベニュー法律事務所)
委員 浦野 敏 (NPO 法人いきいき和歌山がんサポート)
4. 院内出席者 病院管理者・病院長 中尾 直之
医療安全管理責任者・副院長 川股 知之
医療安全推進部長 水本 一弘
医薬品安全管理責任者・薬剤部長 中川 貴之
医療機器安全管理責任者・臨床工学センター工学技士長 中村 一貴
事務局次長(病院担当) 楠石 由則
5. 議事次第
 1. 院内ラウンドを通じておこなう医療安全管理に対する取り組み
 2. 和歌山県ドクターヘリ運航 20周年を迎えて
～運航実績・安全運行にかかる取り組み～

6. 監査結果

議題1 院内ラウンドを通じておこなう医療安全管理に対する取り組み

- ・非常にきめ細やかに着実に、安全管理のために丁寧に実施されている点が評価できる。
- ・現場が忙しく対応が難しいとは思われるが、その中でも工夫しながら着実に巡回し、細かな部分含め丁寧に指摘されている点が評価できる。
- ・医療安全管理委員会の委員の先生方、とくに診療科部長の先生方がラウンドされるということで素晴らしいリーダーシップを発揮しておられる。安全文化を醸成するという意味ではリーダーシップの発揮というのは大変重要なため評価できる。
- ・GRM によるラウンドが定期的・継続的に行われており、記録、評価、フィードバック、改善の指

導と非常にシステマティックに行われており評価できる。

- ・働き方改革で医師の勤務が制約される中でも、院内ラウンドについては影響なく着実に実施されるということで、医療安全に対する和医大の取り組みの素晴らしさが評価できる。
- ・時間的な余裕も生まれラウンドの時間もより確保できるかと思われるので、可能であればタブレットの使用を検討いただきたい。

議題2 ドクターヘリ運行 20 周年を迎えて ～運行実績・安全運行にかかる取り組み～

- ・20 年間の運行実績における出動回数の多さは評価できる。
- ・運行会社・消防など地域のさまざまなセクターと協力し合い、有効な運用と無事故運行が行われており、また、要請が重なった場合や、距離や時間の問題があるときは、他府県とも連携してカバーし合っているという点が素晴らしい。
- ・医師・看護師も訓練を積むことで、常に出動できるよう人材を育成し、年中無休の安全運行を実現している点が評価できる。
- ・素晴らしい実績は 20 年の歩みの集大成かと思う。今後の活躍にも期待。

和歌山県立医科大学附属病院医療安全監査委員会
委員長 山口悦子